

# 岐阜県大野郡白川村馬狩大窪の植物相

中野 敬一・安藤 志郎

## *Plant fauna around Ôkubo-numa pond, Shirakawa-mura, Gifu Pref.*

Keiichi NAKANO・Shiro ANDO

### 1. はじめに

本地域の植生については、白山北縦走路の植生（小野木他1980）で、鶴平新道のブナ林を紹介しているにすぎない。白山山系岐阜県側の調査は、空白部分が多く資料が不足している。大窪沼は、ミズバショウ・ザゼンソウ・カタクリなどの早春の植物景観が美しく、村で保護されている。しかし本格的な植生調査はなされておらず、湿原の位置づけも明確でない。観光客によるミズバショウ・カタクリ、ギフチョウの食草であるウスバサイシンの乱獲も目立ち始めている。

昭和61年、短期間であるが大窪沼を調査する機会を得た。内容も不十分ではあるが、今後の資料として役立つことを願い報告する。

調査に何かと便宜を計ってくださった白川村観光農林課、民宿大杉主人大杉力三氏、標本同定をしていただいた長瀬秀雄氏、岐阜薬科大学田中俊弘先生には厚くお礼申し上げます。

### 2. 調査地域の概要

本調査地は、白山スーパー林道の起点に近く、標高720m馬狩の南端に位置する。かつてここは馬狩集落があったが、今は大窪地区の大杉家を除いて離村している。大窪沼は、大窪地区の奥に南北に細長く位置している。沼は東西を山に囲まれ、ブナ林が発達している。東側の山は尾根まで250m

程で、その東は鳩谷ダムへと落ち込んでいる。西側の山は、白山北西尾根であり、赤頭山、野谷荘司山(1,797m)へと続いている。沼の水源はこの両尾根から流出するが、夏期白山側は枯水する。沼の表面は、北のキャンプ場前を除いて植物に被われ、水路が小川のように続いている。水深は、最深部で1m程度である。スゲの生育する中央部の一部は、ミズゴケが堆積しブルト状を呈している。本地域の平均気温は10℃前後であり、年間降水量は2,800mmを記録する。1月の積雪は1.5m以上であり、積雪期間は平均120日間である。

### 3. 調査方法

沼を中心に湿原植生及び草地植生の調査は、1m×1m方形区で、森林植生では10m×10m方形区で実施した。被度については、Broun-Blanquetの方法を用いた。

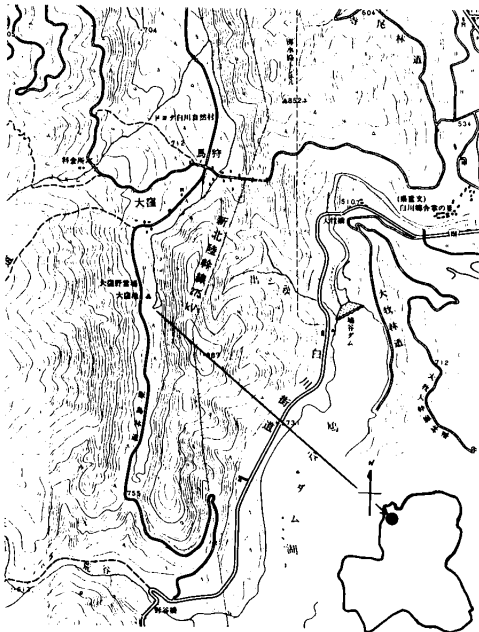


図1 調査地の位置

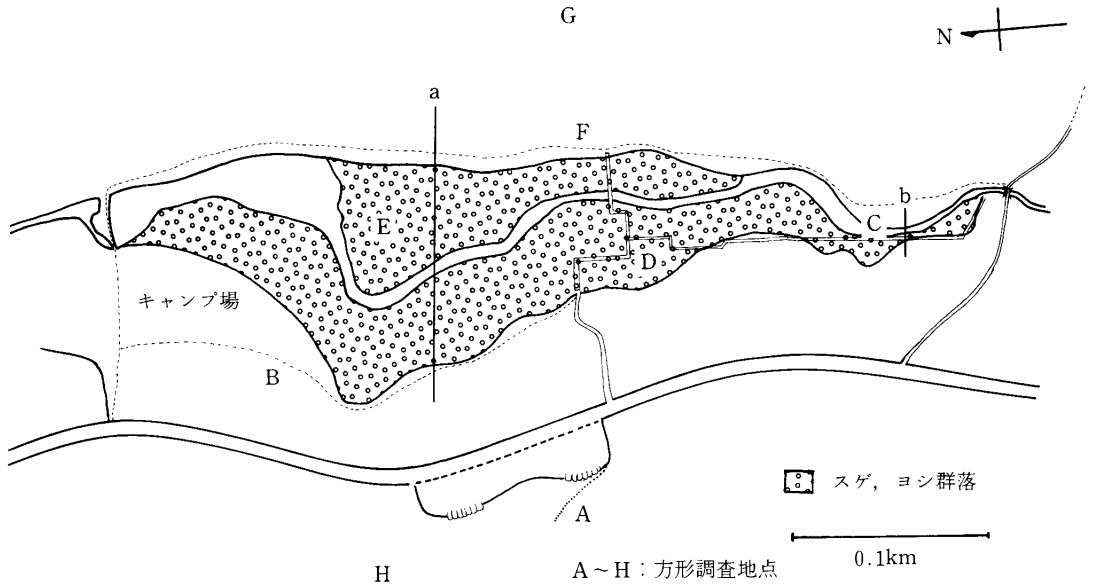


図2 大窪沼平面図

4. 大窪沼周辺部の草地植生

1) カタクリ群落——写真1

大窪沼キャンプ場周辺及びカリヤス草地には、5月初旬カタクリが花を咲かせる。個体数も非常に多く、その群落は見事である。表1、表2は、A、B調査地点における植物組成である。両地点とも東斜面に位置している。A地点はカリヤス草地のため常に刈り取られ植物種類は非常に少ない。カタクリの個体数はA地点の方が多く、カリヤスが刈り取られている限り維持されると考えられる。B地点のカタクリは、このまま放置されれば個体数の減少はさげられない。

A地点カリヤス草地での8月28日の調査では、カリヤスの草丈は150cmであり、ワラビ・タチツボスミレ・チゴユリ・ミツモトソウ・ウリカエデが生育していたにすぎない。

2) スミレサイシン群落——写真2

沼の東、歩道沿いにはスミレ類が多く生育している。表3は、F地点における植物組成の一部で

表1 カタクリ群落 調査地点A 方形区面積1m×1m 海拔高度725m 傾斜方位W25° 10-V-'86

種名	調査地番号					常在度 %
	1	2	3	4	5	
<i>Erythronium japonicum</i> カタクリ	3・4	2・3	2・3	3・4	2・3	100
<i>Potentilla cryptotaeniae</i> ミツモトソウ	+	+	+	+	+	100
<i>Ixeris polycephala</i> ニガナ	+	+	+	・	+	80
<i>Cirsium japonicum</i> ノアザミ	・	+	+	+	・	60
<i>Carex stenostachys</i> ニシノホンモンジスゲ	・	+	+	・	+	60
<i>Artemisia princeps</i> ヨモギ	・	・	・	+	・	20
<i>Ilex crenata var. paludoso</i> ハイヌツゲ	・	・	・	・	+	20
カタクリ生育個体数						平均
全個体数	79	47	33	53	49	52.5
着花個体数	23	11	15	13	18	16.0

表2 カタクリ群落 調査地点B 方形区面積1m×1m 海拔高度720m 傾斜方位NW 18° 10-V-86

種名	調査地番号					常在度%
	1	2	3	4	5	
<i>Erythronium japonicum</i> カタクリ	3・4	4・3	3・3	2・3	1・2	100
<i>Carex stenstachys</i> ニシノホンモンジスゲ	+	+	2・2	+	+	100
<i>Ligustum obtusifolium</i> イボタノキ	+	+	・	+	+	80
<i>Phododendron kaempferi</i> ヤマツツジ	1・1	1・1	1・1	・	・	60
<i>Viola grypceras</i> タチツボスミレ	+	1・1	1・1	・	・	60
<i>Ilex crenata</i> var. <i>paludosa</i> ハイイヌツゲ	+	+	・	+	・	60
<i>Prunus grayana</i> ウワミズザクラ	+	・	・	・	+	40
<i>Sorbus americana</i> ナナカマド	+	・	・	・	・	20
<i>Hamamelis japonica</i> var. <i>obtusata</i> マルバマンサク	+	・	・	・	・	20
<i>Clethra borbiniervis</i> リョウブ	+	・	・	・	・	20
<i>Solidago virgaurea</i> ssp. <i>asiatica</i> アキノキリンソウ	+	・	・	・	・	20
<i>Tripterospermum japonicum</i> ツルリンドウ	・	+	・	・	・	20
<i>Aralia elata</i> タラノキ	・	・	・	+	・	20
<i>Acer palmatum</i> var. <i>matsumurae</i> ヤマモミジ	・	・	・	+	・	20
カタクリ生育個体数						平均
全個体数	81	79	71	54	24	61.8
着花個体数	7	27	34	33	7	23.6

表3 スミレサイシン群落 調査地点F 方形区面積1m×1m 海拔高度719m 傾斜方位E10° 10-V-86

種名	調査地番号					常在度%
	1	2	3	4	5	
<i>Viola vaginata</i> スミレサイシン	2・3 ⑨	1・1 ⑩	2・3 ⑬	1・2 ②	1・3 ⑪	100
<i>V. kusanoana</i> オオタチツボスミレ	1・2	1・2	1・2	2・2	1・2	100
<i>V. grypceras</i> タチツボスミレ	1・1	1・1	1・2	2・2	1・1	100
<i>V. hondoensis</i> アオイスミレ	2・2	1・2	1・2	+	+	100

\* スミレ科植物のみ調査表から抽出 ○内数字は個体数

ある。スミレ以外では、ウスバサイシン・ゴヨウアケビ・ニシノホンモンジスゲの被度が高く、マルバフユイチゴ・キンミズヒキ・ウマノアシガタの草本に加え、イワガラミ・ハイイヌガヤ・ヤマモミジなどが見られる。

### 5. 大窪沼の湿原植生——写真3・4

#### 1) オオカサスゲ・ヨシ群落——写真5

沼の中に密生植分を形成するスゲはオオカサスゲである。基部は肥大し水中に沈し、他のスゲと境界を明確にしている。オオカサスゲは常に冠水する場所に優占し、他のスゲは沼の周辺部の冠水の少ない所に位置している。沼の西側は、ヨシが良く生育している。ヨシの生育場所は、水も浅くミズゴケの生育は悪い。ヨシ群落を構成する種は、ミズバショウ・アブラガヤである。ヨシの生育していない沼の東や南端部には、カサスゲ・ミヤマシラスゲが生育している。

5月初旬・オオカサスゲの白緑色の芽出しで始まり、アブラガヤ・ヨシの順で芽を出す。

#### 2) ミズバショウ群落——写真7・8

表4、表5は、C・D地点における植物組成表及びミズバショウの生育個体数の記録である。C地点は水の流れに沿って位置し、植物種類は極めて少ない。8月でも、ヨシ・ヒメシロネ・ミゾソバが追加されるだけである。

表4-a ミズバショウ群落 調査地点C 方形区面積1m×1m 海拔高度718m 傾斜方位O 10-V-'86

種	名	調査地番号					常在度 %
		1	2	3	4	5	
<i>Lysichiton comtschatscense</i>	ミズバショウ	2・3	1・1	+	2・2	1・1	100
<i>Scirpus wichurai</i> f. <i>concolor</i>	アブラガヤ	1・1	2・2	2・2	1・1	1・2	100
ミズバショウ生育個体数及び苞の大きさ						平均	
	全個体数	5	2	1	4	1	2.6
	苞の大きさ(cm) 幅	13	11	・	13	10	11.7
	(地上部のみ) 高さ	37	32	・	38	29	34.0

苞はそれぞれの調査地で最大の個体

表4-b ミズバショウ群落 調査地点C 方形区面積1m×1m 海拔高度718m 傾斜方位O 28-VIII-'86

種	名	調査地番号					常在度 %
		1	2	3	4	5	
<i>Lysichiton comtschatscense</i>	ミズバショウ	4・4	3・3	1・1	3・4	2・1	100
<i>Scirpus wichurai</i> f. <i>concolor</i>	アブラガヤ	2・3	3・3	4・3	2・3	2・3	100
<i>Phragmites communis</i>	ヨシ	2・2	2・2	2・2	2・2	2・2	100
<i>Lycopus maackianus</i>	ヒメシロネ	+	+	2・2	1・2	2・2	100
<i>Persicaria thunbergii</i>	ミゾソバ	・	+	+	+	+	80

表5 ミズバショウ群落 調査地点D 方形区面積1m×1m 海拔高度718m 傾斜方位O 10-V-'86

種	名	調査地番号					常在度 %
		1	2	3	4	5	
<i>Lysichiton comtschatscense</i>	ミズバショウ	2・3	2・3	1・3	1・2	1・2	100
<i>Scirpus wichurai</i> f. <i>concolor</i>	アブラガヤ	1・1	+	+	・	+	80
<i>Equisetum arvense</i>	スギナ	+	・	+	+	+	80
<i>Phragmites communis</i>	ヨシ	・	+	+	+	+	80
<i>Senecio nemorensis</i>	ハンゴンソウ	+	・	・	+	・	40
<i>Cirsium japonicum</i>	ノアザミ	・	・	+	+	・	40
<i>Heloniopsis orientalis</i>	ショウジョウバカマ					+	20
<i>Ilex crenata</i> var. <i>paludosa</i>	ハイイヌツゲ					+	20
ミズバショウの生育個体数及び苞の大きさ						平均	
	全個体数	12	4	11	6	8	10.2
	苞の幅	8	7	9	10	7	8.2
	(地上部のみ) 高さ	23	23	26	23	16	22.2

※苞はそれぞれの調査地で最大の個体

表6 モウセンゴケ群落 調査地点E 方形区面積1m×1m 海拔高度718m 傾斜方位O 28-VIII-'86

種	名	調査地番号					常在度 %
		1	2	3	4	5	
<i>Dorosera rotundifolia</i>	モウセンゴケ	2・2	3・3	2・2	2・2	2・2	100
<i>Carex rhynchophylla</i>	オオカサゲ	3・3	3・3	4・3	3・3	3・3	100
<i>Lastrea thelyptersi</i>	ヒメシダ	2・3	2・3	2・3	1・2	2・2	100
<i>Triadenum japonicum</i>	ミズオトギリ	1・2	2・2	2・2	2・2	2・2	100
<i>Lycopus maackianus</i>	ヒメシロネ	+	1	+	+	+	100
<i>L. uniflorus</i>	エゾシロネ	+	+	+	+	+	100
<i>Lilium leichlinii</i> var. <i>maximawiczii</i>	コオニユリ	+	・	・	・	・	20
<i>Sphagnum palustre</i>	オオミズゴケ	5・5	5・5	5・5	5・5	5・5	100



表7は、大窪沼東のG地点のブナ林群集組成である。明らかにオオバクロモジが優占し、オオバクロモジ・ブナ群集に位置づけられ、コアジサイを伴うことから、マルバマンサク亜群集（宮脇他1985）に近い組成と考えられる。調査地が尾根近くであり、ホツツジ・マルバマンサクも方形区外で見いだすことができる。チシマザサの生育は悪く、草本層は貧弱である。ブナの生育は良好で、調査区内での生育本数及び地上1.5mで測定した幹周囲の値は下表のようであった。

2) 大窪沼西側ミズナラ林

表8は、大窪沼西側H地点ミズナラ林の群集組成表である。宮脇他（1985）による分類によれば、日本海側のミズナラ林はオオバクロモジ・ブナ群集の二次林として位置づけている。このミズナラ林も二次林であり、典型的なオオバクロモジ・ミズナラ群集となっている。表にあらわれない種として、ヒメアオキ・エゾユズリハを見いだすことができる。調査地は草本層の種類が非常に少なく、リョウブ・ヤマツツジなどの木本で占められている。一部、シラカンバ・ヤマハンノキの侵入が認められる。

調査地番号	1	2	3	4	5
ブナ本数	4	4	5	6	9
幹周囲(m)最大	3.0	2.0	2.4	3.3	1.7
最小	2.2	1.6	1.4	1.2	0.5

3) スギ植林地の植生

沼の南にスギ植林地がある。そのような林床下にオオバクロモジ・ヒメアオキ・ハクウンボク・コシアブラ・タニウツギ・エゾアジサイ・リョウブ・ウリカエデなどが見られ、ブナ林より植物種類数が多くなる。草本としては、ジュウモンジシダ・リョウメンシダ・オンシダ・ヤマソテツなどのシダ植物、ササユリ・トチバニンジン・チゴユリ・オオウバユリ・ヒロバスケが見られる。

4) キャンプ場コナラ林

ここを構成しているのはコナラであるが、果実の大きさはミズナラに近い。アズキナン・ウリカエデ・コハウチワカエデ・ウワミズザクラ・コシアブラ・ホウノキがある。林床は明るく、キャンプ場となっている。

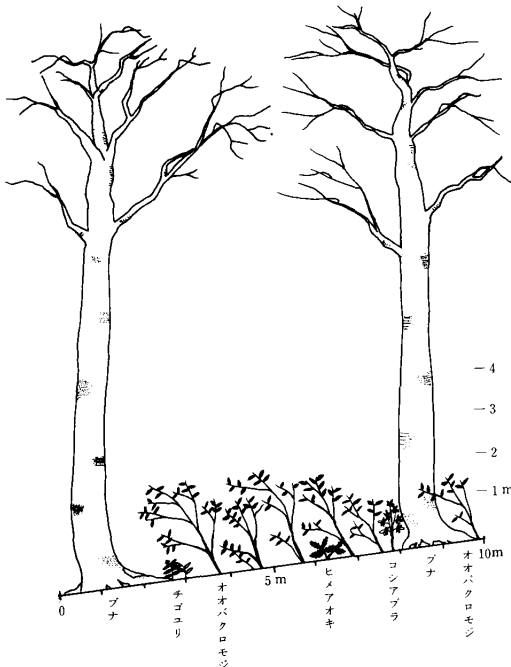


図5 調査地点Gにおける断面スケッチ(調査地No.1)

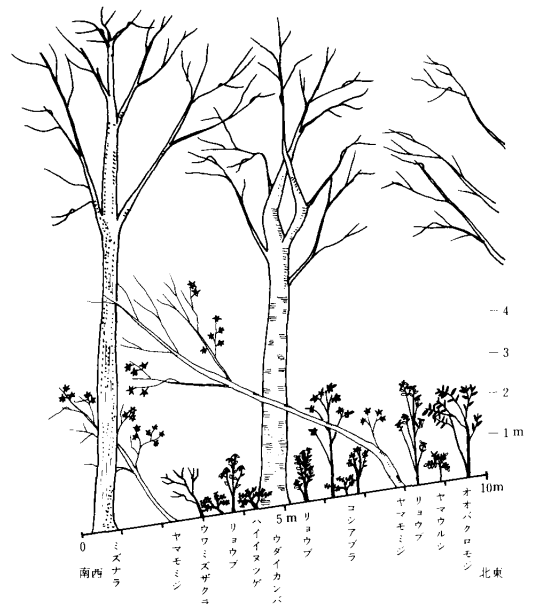


図6 調査地点Hにおける断面植生スケッチ(調査地No.1)

表7 大窪沼東側ブナ林 調査地点C Size of plot area (m<sup>2</sup>) 10×10 28—VIII—'86

調査地番号		1	2	3	4	5	
海拔高度	m	820	820	820	820	840	
方位		E	E	E	E	E	
傾斜	°	32	32	35	34	32	
高木層の高さ	m	B <sub>1</sub>	28	20	25	20	18
“ 植被率	%		90	80	90	90	90
亜高木層の高さ	m	B <sub>2</sub>	—	13	12	10	—
“ 植被率	%		—	10	8	8	—
低木層の高さ	m	S	3	3	4	2	3
“ 植被率	%		40	40	30	40	10
草本層の高さ	m	K	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3
“ 植被率	%		20	20	15	20	20
出現種数			21	20	15	18	14
群集標徴種・区分種							
<i>Lindera umbellfa</i> var. <i>membrameacea</i>	オオバクロモジ	S	3・4	3・4	2・3	2・3	1・2
		K	2・2	2・3	1・3	1・2	1・2
<i>Aucuba japonica</i> var. <i>bovealis</i>	ヒメアオキ	K	1・2	+	1・1	+	・
<i>Cophalotaxus harringtonia</i> var. <i>nana</i>	ハイイヌガヤ	S	1・2	・	・	・	・
		K	1・2	1・2	+	・	・
<i>Ilex crenata</i> var. <i>patudosa</i>	ハイイヌツゲ	K	+	+	・	・	・
上級単位標徴種・区分種							
<i>Fagus crenata</i>	ブナ	B <sub>1</sub>	5・5	4・5	5・5	4・5	5・5
		B <sub>2</sub>	・	1・1	1・2	1・1	・
		K	+	1・1	+	・	+
<i>Acanthopanax sciadophylloides</i>	コシアブラ	B <sub>2</sub>	・	1・1	・	・	・
		S	1・2	1・2	2・3	1・2	1・2
		K	・	・	・	・	+
<i>Quercus mangorlca</i> var. <i>grosseserrata</i>	ミズナラ	B <sub>1</sub>	・	1・3	1・2	2・3	1・2
		K	・	・	・	+	1・2
<i>Viburnum furcatum</i>	オオカメノキ	S	1・1	1・1	1・1	・	・
<i>Schizophragma hydrangeoides</i>	イワガラミ	K	1・2	+	・	+	+
<i>Pranus grayana</i>	ウワミズザクラ	S	1・2	1・1	・	・	・
		K	・	・	・	・	+
<i>Sasa kurilensis</i>	チシマザサ	K	・	・	+	2・3	・
<i>Vaccinium japonicum</i>	アキシバ	K	・	・	・	2・2	・
<i>Hamamelis japonica</i> var. <i>obtusata</i>	マルパマンサク	S	・	・	・	・	1・1
<i>Sorbus commixta</i>	ナナカマド	K	+	・	・	・	・
<i>Acer japonicum</i>	ハウチワカエデ	K	・	・	・	+	・
随伴種							
<i>Disporum smilacium</i>	チゴユリ	K	2・2	2・2	+	+	+
<i>Styrax obassia</i>	ハクウンボク	S	1・2	・	・	2・3	・
		K	1・2	+	・	・	1・2
<i>Acer mono</i> var. <i>mayrii</i>	アカイタヤ	B <sub>1</sub>	・	2・1	・	2・1	・
		S	1・1	・	・	・	・
<i>Hydrangea hirta</i>	コアジサイ	S	・	・	・	・	2・1
		K	+	・	+	・	・
<i>Smilacina japonica</i>	ユキザサ	K	・	+	1・2	+	・
<i>Rhus trichocarpa</i>	ヤマウルシ	S	・	1・3	+	・	・
<i>Clethra barbinervis</i>	リョウブ	K	+	・	・	・	1・2
<i>Callicarpa japonica</i>	ムラサキシキブ	S	・	1・1	+	・	・
<i>Strathiopteris niponica</i>	シシガシラ	K	・	・	・	1・2	+
<i>Aesculus turbinata</i>	トチノキ	K	・	・	1・2	+	・
<i>Smilax riparia</i> var. <i>ussriensis</i>	シオデ	K	+	+	+	・	・
<i>Rhus ambigua</i>	ツタウルシ	S	1・1	+	・	+	・
<i>Euonymus alafus</i> var. <i>aperust. cilatodentatus</i>	コマユミ	K	1・1	・	・	・	・
<i>Wisteric floribunda</i>	フジ	K	1・1	・	・	・	・
<i>Polystichum vefrosopaleaceum</i>	サカケイノデ	K	+	・	・	・	・
<i>Opilismonus undulatitoliis</i>	チヂミザサ	K	+	・	・	・	・
<i>Arachniodes standishii</i>	リョウメンシダ	K	・	+	・	・	・
<i>Hydrangea macrophylla</i> var. <i>megacarpa</i>	エゾアジサイ	K	・	・	・	+	・
<i>Epigaea asiatica</i>	イワナシ	K	・	・	・	+	・
<i>Kalopanax pictus</i>	ハリギリ	K	・	・	・	・	+

表8 大窪沼の西ミズナラ林 調査地点H Size of plot area (m<sup>2</sup>) 10×10 3-IX-'86

調査地番号			1	2	3	4	5
海拔高度	m		780	780	780	785	790
方位			NW	NW	NW	NW	NW
傾斜	°		20	20	20	30	30
高木層の高さ	m	B <sub>1</sub>	25	20	20	18	18
〃 植被率	%		80	80	80	90	90
亜高木層の高さ	m	B <sub>2</sub>	8	9	12	10	10
〃 植被率	%		30	20	30	30	30
低木層の高さ	m	S	3	3	4	4	4
〃 植被率	%		60	50	40	20	30
草木層の高さ	m	K	0.4	0.7	0.5	0.6	0.6
〃 植被率	%		20	40	20	10	15
出現種数			19	13	15	14	12
群集標徴種・区分種							
<i>Lindera umbellata</i> var. <i>membranacea</i>	オオバクロモジ	S	2・3	2・2	2・2	1・2	1・2
		K	+	1・2	1・2	・	1・2
<i>Ilex crenata</i> var. <i>paludosa</i>	ハイイヌツゲ	K	1・3	1・2	2・3	1・2	2・3
<i>Aucuba japonica</i> var. <i>borealis</i>	ヒメアオキ	K	+	・	・	・	・
上級単位標徴種・区分種							
<i>Quercus mongolica</i> var. <i>groeserrata</i>	ミズナラ	B <sub>1</sub>	3・2	3・2	4・3	4・3	5・4
		K	+	+	1・2	1・2	1・2
<i>Prunus grayana</i>	ウワミズザクラ	S	2・3	2・2	2・2	1・2	1・2
		K	・	1・2	・	・	1・2
<i>Acer rufinerve</i>	ウリハダカエデ	B <sub>2</sub>	・	・	・	・	1・1
		S	1・2	・	・	・	・
		K	3・3	2・3	1・2	1・3	1・2
<i>Acanthopanax sciadophylloides</i>	コシアブラ	B <sub>1</sub>	・	2・1	・	・	・
		B <sub>2</sub>	・	・	・	・	1・2
		S	1・2	・	1・2	1・1	・
		K	+	・	・	1・2	1・2
<i>Sorbus commixta</i>	ナナカマド	S	1・2	1・1	・	1・2	・
		K	+	+	+	1・1	+
<i>Viburnum wrightii</i>	ミヤマガマズミ	S	1・2	・	1・1	・	1・1
		K	・	・	1・2	1・2	・
<i>Betula grossa</i>	ミズメ	B <sub>1</sub>	2・1	・	・	・	・
<i>Hamamelis japonica</i> var. <i>obtusata</i>	マルバマンサク	S	・	・	・	・	1・1
<i>Vaccinium japonicum</i>	アクシバ	K	・	・	+	・	・
随伴種							
<i>Acer palmatum</i> var. <i>matsumurae</i>	ヤマモミジ	B <sub>2</sub>	2・3	1・2	2・2	2・2	2・2
		S	2・2	2・3	1・2	・	・
		K	・	+	1・2	1・2	+
<i>Clethra barblneris</i>	リョウブ	B <sub>2</sub>	2・3	1・2	2・2	2・2	2・2
		S	2・2	3・3	2・3	2・3	・
		K	・	3・3	2・3	・	1・2
<i>Rhododendron kaempferi</i>	ヤマツツジ	S	・	1・2	2・3	2・2	1・2
		K	1・2	・	1・2	1・3	・
<i>Disporum smilacinum</i>	チゴユリ	K	1・1	+	・	1・2	+
<i>Betula Maximowicziana</i>	ウダイカンバ	B <sub>1</sub>	3・2	2・1	・	・	・
	マルバアオダモ	S	・	1・1	・	1・1	・
<i>Rhus trichocarpa</i>	ヤマウルシ	S	+	・	・	・	1・2
<i>Betula platyphylla japonica</i>	シラカンバ	B <sub>1</sub>		・	2・1	・	・
<i>Alnus hirsuta</i> var. <i>sibirica</i>	ヤマハンノキ	B <sub>1</sub>		・	・	2・1	・
<i>Euonymus alatus</i> var. <i>apterist. ciliatodentatus</i>	コマユミ	S	+	・	・	・	・
		K	1・1				
<i>Euonymus oxyphyllus</i>	ツリバナ	S	1・1				
<i>Acer mono</i> var. <i>mayrii</i>	アカイタヤ	K	+				
<i>Ulmus Davidiana</i> var. <i>japonica</i>	ハルニレ	K			+		



## 8. まとめ

白川村馬狩大窪の沼及び周辺の植生を調査し次のような結果を得た。

- 1) 大窪の沼は、オオカサスゲ・ヨシが優占している低層湿原と考えられる。しかし一部は、オオミズゴケが侵入し中間湿原が形成されつつある。
- 2) 流水に沿ってミズバショウが生育している。ミズバショウの生育域はヨシ群落内に限られている。
- 3) オオカサスゲ・フトヒルムシロ・ミズバショウなど冷涼な地域に生育する種が見られる。特に、オオカサスゲ群落は、岐阜県内で他に見られない群落である。
- 4) ブナ林は、林床下にオオバクロモジを優占し、オオバクロモジブナ群集として位置づけられる。また二次林としてのミズナラ林は、オオバクロモジミズナラ群集である。

## 参考文献

- 小野木三郎・成瀬亮司・安藤志郎 1980 白山北縦走路の植物 岐阜県博物館調査研究報告  
 宮脇 昭他 1985 日本植生誌中部編 至文堂  
 ———— 1978 日本植生便覧 至文堂  
 吉川純幹 1957 日本スゲ属植物図譜 VOL. 1 北陸植物の会  
 ———— 1958 “ VOL. 2 “  
 ———— 1960 “ VOL. 3 “

## 大窪植物目録

## 〈記載要項〉

- ①科、種の配列、学名は、シダ植物では、原色日本羊歯植物図鑑 1973 保育社、種子植物では、牧野新日本植物図鑑 1973 北陸館によった。学名の一部については、原色日本植物図鑑 1970 によったものがある。
- ②記録は、学名・和名・採集年月日・登録番号の順とした。
- ③採集者は、全て著者であるが、一部長瀬秀雄氏の標本も含まれる（※を付記）

## PTERIDOPHYTA シダ植物

Lycopodiaceae	ヒカゲノカズラ科
<i>Lycopodium clavatum</i> L.	
var. <i>nipponicum</i> Nakai	
ヒカゲノカズラ	
<i>L. serratum</i> Thunb.	
トウゲシバ 4—IX	[B4597]
<i>L. serratum</i> Thunb. var. <i>serratum</i>	
ホソバトウゲシバ 11—V	[B4600]
Equisetaceae	トクサ科
<i>Equisetum arvense</i> L.	
スギナ	
Ophioglossaceae	ハナヤスリ科
<i>Sceptridium ternatum</i> (Thunb.) Lyon	
フユノハナワラビ 4—IX	[B4631]
<i>S. multifidum</i> (Gmel.) Nishida	
var. <i>multifidum</i> (Gmel.) Nishida	
ヤマハナワラビ 29—VII	[B4635]
Osmundaceae	ゼンマイ科

<i>Osmunda japonica</i> Thunb.	
ゼンマイ	
<i>O. cinnamomea</i> (L.) Pr. var. <i>fokiensis</i> Copel.	
セマドリゼンマイ	
Pteridaceae	イノモトソウ科
<i>Pteridium aquilinum</i> L. Kuhu	
var. <i>latiusculm</i> (Desv.) Unnerw. ex Heller	
ワラビ	
Plagiogyriaceae	キジノオシダ科
<i>Plagiogyria matsumureana</i> (Makino) Nakaike	
ヤマソテツ 29—VII	[B4759]
Aspidiaceae	オシダ科
<i>Arachniodes standishii</i> (Moore) Ohwi	
リョウメンシダ 26—VII	[B4884]
<i>Athyrium otophorum</i> (Miq.) Koidz	
タニイヌワラビ 29—VII	[B4922]
<i>A. deltoideofrons</i> Makino	
サトメシダ 17—VII	[B4938]
<i>Dryopteris crassirhizoma</i> Nakai	
オシダ 29—VII	[B5066]

- Lunathyrium japonicum* (Thunb.) Kurata  
シケシダ 29—VII [B5152]
- L. pycnosorum* (Christ) Kaidz  
ミヤマシケシダ 29—VII [B5165]
- Leptorumohra miqueliana* (Maxim. ex. Fr. et Sav.)  
H・Ito  
ナライシダ 4—IX [B5172]
- Leptogamma pozoi mollissima* (Kunze) Nakaïke  
ミゾシダ 29—VII [B5179]
- Matteuccia orientalis* (Hook.) Trev.  
イヌガンソク 4—IX [B5192]
- Polystichum ovata-paleaceum* (Kodama) Kurata  
ツヤナシイノデ 4—IX [B5217]
- P. retetroso-peleaceum* (Kodama) Togawa  
サカケイノデ 26—VI [B5227]
- Thelypteris japonica* (Baker) Ching  
ハリガネワラビ 29—VII [B5269]
- T. laxa* (Fr. et Say.) Ching  
ヤワラシダ 17—VII [B5274]
- T. palustris* (Salisb.) Schoto  
ヒメシダ 29—VII [B5280]
- Blechnaceae シシガンシラ科
- Struthiopteris niponica* (Kunze) Nakai  
シシガンシラ
- Aspleniaceae チャンセンシダ科
- Asplenium incisum* Thumb.  
トラノオシダ 29—VII [B4797]
- A. scolopendrium* L.  
コタニワタリ 29—VII [B4813]

SPERMATOPHYTA 種子植物  
GYMNOSPERMAE 裸子植物

- Taxaceae イチイ科
- Torreya nucifera* Sieb. et Zucc  
var. *radicans* Nakai  
チャボガヤ
- Cephalotaxaceae イヌガヤ科
- Cephalotaxaceae harringtonia* K. Koch  
var. *nana* Rehd.  
ハイイヌガヤ
- Pinaceae マツ科
- Pinus densiflora* Sieb. et Zucc  
アカマツ
- P. pentaphylla* Mayr  
ヒメコマツ 29—VII [B6642]

- Cupressaceae ヒノキ科
- Cryplomeria japonica* D. Don  
スギ

ANGIOSPERMAE 被子植物

- Salicaceae ヤナギ科
- Salix gracilistyla* Maquel  
ネコヤナギ 4—IX [B6643]
- S. integra* Thunb.  
イヌコリヤナギ 29—VII [B6644]
- S. gracilistyla* Miq.  
カワヤナギ 29—VII [B6645]
- S. Bakko* Kimura  
ヤマネコヤナギ 29—VII [B6646]
- S. Sachalinensis* Fr. Schimide  
オノエヤナギ 3—IX [B6647]
- S. futura* Seemen  
オオキツネヤナギ 29—VII [B6648]
- S. serissaefolia* Kimura  
コゴメヤナギ 29—VII ※ [B6649]
- Juglandaceae クルミ科
- Pterocarya rhoifolia* Sieb. et Zucc.  
サワグルミ
- Juglans mandshurica* Maxim.  
var. *Sieboldiana* Makino  
オニグルミ
- Betulaceae カバノキ科
- Carpinus laxiflora* (Sieb. et Zucc.) Blume  
アカシデ 3—IX [B6650]
- C. cordata* Blume  
サワシバ
- Corylus Sdeboldiana* Blume  
ツノハシバミ 4—IX [B6651]
- Betula platyphylla* Sukatchev  
var. *japonica* Hara  
シラカンバ 26—V [B6652]
- Betula Maximowicziana* Regel  
ウダイカンバ
- B. grossa* Sieb. et Zucc.  
ミズメ 3—IX [B6653]
- Alnus hirsuta* Turcz  
var. *sibirica* C. K. Schn  
ヤマハンノキ
- Alnus Fauriei* Lév. et Vant.  
ミヤマカワラハンノキ 29—IV ※ [B6654]

	29-VII	[B6655]	var. <i>japonicus</i> Miq.	
Fagaceae	ブ ナ 科		ナンパンハコベ	4-IX [B6671]
<i>Fagus crenata</i> Blume			<i>Stellaria diversiflora</i> Maxim	
ブ ナ	26-V	[B6659]	サワハコベ	26-V [B6672]
<i>Castanea crenata</i> Sieb. et Zucc.			Magnoliaceae	モクレン科
ク リ	4-IX	[B6656]	<i>Magnolia Kobus</i> DC.	
<i>Quercus serrata</i> Thunb.			var. <i>borealis</i> Sarg.	
コ ナ ラ	26-V	[B6657]	キタコブシ	29-IV ※ [B6673]
	4-IX	[B6658]	<i>M. salicifolia</i> Maxim.	
<i>Q. crispula</i> Blume			タムシバ	
ミズナラ			<i>M. obovata</i> Thunb.	
Ulmaceae	ニ レ 科		ホウノキ	
<i>Ulmus Davidiana</i> Planch.			Ranunculaceae	キンポウゲ科
var. <i>japonica</i> Nakai			<i>Coptis japonica</i> Makino	
ハルニレ	29-VII	[B6660]	f. <i>brachypetala</i> Makino	
<i>U. laciniata</i> Mayr			セリバオウレン	26-V [B6674]
オヒョウ	26-V	[B6661]	<i>Aquilegia Burgeriana</i> Sieb. et Zucc.	
<i>Zelkova serrata</i> Makino			ヤマオダマキ	29-VII [B6675]
ケヤキ			<i>Thalictrum minus</i> L.	
Urticaceae	イラクサ科		var. <i>hypoleucum</i> Miq.	
<i>Elatostema involucreatum</i> Franch et Sav.			アキカラマツ	4-IX [B6676]
ウワバミソウ	4-IX	[B6662]	<i>Anemone altaica</i> Fisch	
<i>Boehmeria tricuspis</i> Makino			キクザキイチゲ	26-V [B6677]
アカソ	4-IX	[B6663]	<i>Ranunculus acris</i> L.	
<i>Boehmeria spicata</i> Thunb.			var. <i>japonicus</i> Maxim.	
コアカソ	17-VIII	[B6664]	ウマノアシガタ	26-V [B6678]
Loranthaceae	ヤドリギ科		<i>Clematis apiifolia</i> DC.	
<i>Viscum album</i> L.			ボタンヅル	17-VIII [B6679]
var. <i>Intescens</i> Makino			<i>C. stans</i> Sieb. et Zucc.	
ヤドリギ			クサボタン	4-IX [B6680]
Aristolochiaceae	ウマノスズクサ科		Lardizabalaceae	アケビ科
<i>Asarum Sieboldi</i> Miq.			<i>Akebia quinata</i> Decne.	
ウスバサイシン	26-V	[B6665]	アケビ	
Polygonaceae	タデ科		<i>A. lobata</i> Decne.	
<i>Polygonum Thunbergii</i> Sieb. et Zucc			var. <i>pentaphylla</i> Makino	
ミゾソバ	4-IX	[B6666]	ゴヨウアケビ	
<i>Polygonum nipponense</i> Makino			<i>A. trifoliata</i> Koidz.	
ヤノネグサ	20-IX	[B6667]	ミツバアケビ	
<i>P. Sieboldi</i> Maxim			Berberidaceae	メギ科
アキノウナギツカミ	3-IX	[B6668]	<i>Berberis Tschonoskii</i> Regel	
<i>P. filiforme</i> Thunb.			オオバメギ	26-V [B6681]
ミズヒキ	4-IX	[B6669]	Lauraceae	クスノキ科
<i>Peynoutria japonica</i> Houtt.			<i>Lindera nmbellata</i> Thunb.	
イタドリ	4-IX	[B6670]	var. <i>membranacea</i> Momiyama	
Caryophyllaceae	ナデシコ科		オオバクロモジ	26-V [B6682]
<i>Cucubalus baccifer</i> L.				4-IX [B6683]

- L. obtusiloba* Blume  
ダンコウバイ  
Papaveraceae ケ シ 科
- Macleya cordata* R. Br.  
タケニグサ
- Corydalis pallida* Pers.  
ミヤマキケマン 26-V [B6684]
- C. capillipes* Franch  
ミチノクエンゴサク 26-V [B6685]  
Cruciferae ア ブ ラ ナ 科
- Cardamine flexuosa* Withering  
タネツケバナ 26-V [B6686]  
Droseraceae モウセンゴケ科
- Drosera rotundifolia* L.  
モウセンゴケ 29-VII [B6687]  
Saxifragaceae ユキノシタ科
- Astilbe thunbergii* Miq.  
var. *congesta* H. Boiss  
トリアシショウマ 29-VII [B6688]
- Chrysosplenium Grayanum* Maxim  
ネコノメソソ 26-V [B6689]
- Hydrangea macrophylla*  
ssp. *yezoensis* Kitamura  
エゾアジサイ 29-VII [B6690]  
4-IX [B6691]
- H. hirta* Sieb. et Zucc.  
コアジサイ
- H. paniculata* Sieb.  
ノリウツギ
- Schizophragma hydrangeoides* Sieb. et Zucc.  
イワガラミ 26-VII [B6692]  
Hamamelidaceae マンサク科
- Hamamelis obtusata* Makino  
マルバマンサク  
Rosaceae バ ラ 科
- Malus Sleboldii* Rehd.  
ズミ 4-IX [B6693]
- Sorbus alnifolia* K. Koch.  
アズキナシ 29-VII [B6694]
- Sorbus commixta* Hedlund  
ナナカマド 26-V [B6695]
- Rubus palmatus* Thunb.  
f. *coptophyllus* Makino  
モミジイチゴ
- R. parvifolius* L.  
ナワシロイチゴ
- R. crataegifolius* Bunge  
クマイチゴ 26-V [B6696]
- R. Commersoni* Poir.  
var. *illecebrosus* Makino  
バライチゴ 4-IX [B6697]
- R. pectinellus* Maxim.  
マルバフユイチゴ 29-VII [B6693]
- Potentilla Yokosaiana* Makino  
ツルキンバイ 26-V [B6699]
- P. cryptotaeniae* Maxim.  
ミツモトソウ 17-VIII [B6700]
- Agrimonia Eupatoria* L.  
var. *pilosa* Makino  
キンミズヒキ 17-VIII [B6701]
- Rose multiflora* Thunb.  
ノイバラ 3-IX [B6702]
- Prunus incisa*  
ssp. *kinkiensis* Kitamura  
キンキマメザクラ 11-V [B6703]
- P. Grayana* Maxim.  
ウワミズザクラ 26-V [B6704]  
4-IX [B6705]
- Leguminosae マ メ 科
- Trifolium repens* L.  
シロツメクサ
- T. pratense* L.  
アカツメクサ
- Wistaria brachybotrys* Sieb. et Zucc.  
ヤマフジ
- Desmodium racemosum* DC.  
ヌスビトハギ 4-IX [B6706]
- Amphicarpea Edgeworthii* Benth.  
var. *japonica* Oliver  
ヤブマメ 3-IX [B6707]
- Pueraria Thunbergiana* Benth.  
クズ  
Oxalidaceae カタバミ科
- Oxalis japonica* Franch. et Sav.  
ミヤマカタバミ 26-V [B6708]
- Geraniaceae フウロソウ科
- Geranium nepelense*  
ssp. *thunbergii* Hara  
ゲンノショウコ 4-IX [B6709]
- Rutaceae ミカン科
- Xanthoxylum piperitum* DC.  
サンショウ

- Anacardiaceae ウルシ科  
*Rhus trichocarpa* Miq. ッリフネソウ 3-IX [B6723]  
 ヤマウルシ  
*R. orientalis* Schneid. Vitaceae ブドウ科  
 ッタウルシ *Ampelopsis brevipedunculata* Trautv. ノブドウ 29-VII [B6724]  
 Aquifoliaceae モチノキ科  
*Ilex leucoclada* Makino *Vitis Coignetiae* Pulliat ヤマブドウ  
 ヒメモチ 4-IX [B6710] *V. flexuosa* Thunb. サンカクズル 4-IX [B6725]  
*I. nipponica* Makino Tiliaceae シナノキ科  
 ミヤマウメモドキ *Tilia japonica* Simk. シナノキ 4-IX [B6726]  
*I. crenata* Thunb. ssp. *radicans* Tatewaki Guttiferae オトギリソウ科  
 ハイイヌツゲ 26-V [B6711] *Hypericum Ascyron* L. トモエソウ 17-VIII [B6727]  
 Celastraceae ニシキギ科 *H. erectum* Thunb. オトギリソウ 17-VIII [B6728]  
*Euonymus oxyphylla* Miq. *Triadenum japonicum* Makino ミズオトギリ 17-VIII [B6729]  
 ッリバナ 26-V [B6712] *Viola* Violaceae スミレ科  
 17-VIII [B6713] *Viola verecunda* A. Gray ツボスミレ 26-V [B6730]  
*E. alata* Sieb. f. *striata* Makino *V. grypoceras* A. Gray ヲオタツボスミレ 26-V [B6731]  
 コマユミ 4-IX [B6714] *V. kusanoana* Makino オオタツボスミレ 26-V [B6732]  
*Celastrus orbiculatus* Thunb. ツルウメモドキ *V. hondoensis* W. Becker et H. Boiss. アオイスミレ 26-V [B6733]  
 Aceraceae カエデ科 *V. vaginata* Maxim. スミレサイシン 26-V [B6734]  
*Acer palmatum* Thunb. var. *Makinoi* Hiyama マキノスミレ 26-V [B6735]  
 ヤマモミジ 26-V [B6715] Stachyuraceae キブシ科  
 4-IX [B6716] *Stachyurus praecox* Sieb. et Zucc. キブシ 4-IX [B6736]  
*Acer japonicum* Thunb. *Oenotheraceae* アカバナ科  
 ハウチワカエデ 4-IX [B6717] *Epilobium pyrricholophum* Franch. et Savat. アカバナ 3-IX [B6737]  
*A. Sieboldianum* Miq. コハウチワカエデ *Circaea mollis* Sieb. et Zucc. ミズタマソウ 19-VII [B6738]  
*A. rufinerve* Sieb. et Zucc. ウリハダカエデ 4-IX [B6718] Araliaceae ウコギ科  
*A. Mono* Maxim. ssp. *Mayrii* Kitamura アカイタヤ 26-V [B6719] *Acanthopanax trichodon* Fr. et Sav. ミヤマウコギ 29-IX [B6739]  
 ssp. *marmoratum* Kitamura イタヤカエデ 4-IX [B6720] *A. sciadophylloides* Franch. et Sav. コシアブラ  
 Hippocastanaceae トチノキ科  
*Aesculus turbinata* Blume トチノキ 26-V [B6721]  
 Sabiaceae アワブキ科  
*Meliosma tenuis* Maxim. ミヤマハウソ 17-VIII [B6722]  
 Balsaminaceae ッリフネソウ科

- Kalapanax septemlobus* Koidz.  
ハリギリ
- Aralia comdata* Thunb.  
ウド 4—IX [B6740]
- A. elata* Seem  
タラノキ
- Panax Schinseng* Nees  
var. *japonicum* Makino  
トチバニシジン 26—V [B6741]  
Umbelliferae セリ科
- Sanicula elata* Ham.  
var. *chinensis* Makino  
ウマノミツバ 29—VII [B6742]
- Anchriscus aemula* Schischkin  
シヤク 3—IX
- Oenanthe japonica* (BL.) DC.  
セリ  
Cornaceae ミズキ科
- Cornus controversa* Hemsley C.  
ミズキ 4—IX [B6743]
- C. Kousa* Buerg.  
ヤマボウシ 26—V [B6744]
- Aucuba japonica* Thunb.  
var. *borealis* Miyabe et Kudo  
ヒメアオキ 26—V [B6745]  
Clethraceae リョウブ科
- Clethra borbinervis* Sieb. et Zucc.  
リョウブ 4—IX [B6746]
- Pyrolaceae イチヤクソウ科
- Monotropastrum glabosum* H. Andres  
ギンリョウソウ 4—IX
- Ericaceae ツツジ科
- Tripetaleia paniculata* Sieb. et Zucc.  
ホツツジ 4—IX [B6747]
- Rhododendron nudipes* Nakai  
サイコクミツバツツジ 4—IX [B6748]
- R. obtusum* Planchon  
var. *Kaempferi* Wilson  
ヤマツツジ 29—VII [B6749]
- Parapyrola asiatica* (Maxm.) Kitamura  
イワナシ 26—V [B6750]
- Leucothoe Groyana* Maxim.  
ハナヒリノキ 4—IX [B6751]
- Vaccinium japonicum* Miq.  
アクシバ 26—V [B6752]  
Primulaceae サクラソウ科
- Lysimachia clethroides* Duby  
オカトラノオ 29—VII [B6753]  
Symplocaceae ハイノキ科
- Symplocos chinensis* Druce  
var. *leucocarpa* Ohwi  
サワフタギ 4—IX [B6754]  
4—IX [B6755]
- Styrax Obassia* Sieb. et Zucc.  
ハクウンボク  
Oleaceae モクセイ科
- Fraxinus lanuginosa* Koidz.  
ケアオダモ 17—VIII [B6756]  
4—IX [B6757]
- Ligustrum obtusifolium* Sieb. et Zucc.  
イボタノキ 3—IX [B6758]
- L. Tschonokii* Decne.  
ミヤマイボタ 26—V [B6759]  
Gentianaceae リンドウ科
- Gentiana Zollingeri* Fawc.  
フデリンドウ 26—V [B6760]
- Tripterospermum japonicum* Maxim.  
ツルリンドウ 4—IX [B6761]
- Swertia bimaculata* Hook. fil et Thoms.  
アケボノソウ  
Boraginaceae ムラサキ科
- Cynoglossum asperrimum* Nakai  
オニルリソウ 29—VII [B6762]
- Trigonotis brevipes* Maxim.  
ミズタビラコ 26—V [B6763]
- Verbenaceae クマツツラ科
- Callicarpa japonica* Thunb.  
ムラサキンキブ 4—IX [B6764]
- Libiateae シソ科
- Ajuga yezoensis* Maxim.  
ニシキゴロモ 26—V [B6765]
- Teucrium japonicum* Houtt  
ニガクサ 17—VII [B6766]
- Scutellaria dependens* Maxim.  
ヒメナミキ 29—VII [B6767]
- Prunella vulgaris* L.  
ウツボグサ 29—VII [B6768]
- Stachys Riederi* Chamisso  
イヌゴマ 15—VII [B6769]
- Clinopodium multicaule* O. Kuntze  
ヤマトウバナ 29—VII [B6770]
- C. chinense* O. Kuntze

- var. *parriflorum* Hara  
ク ル マ バ ナ 29-VII [B6771]
- Lycopus Maackianus* Makino  
ヒ メ シ ロ ネ 17-VIII [B6772]
- L. pariviflorus* Maxim.  
エ ヅ シ ロ ネ 29-IX [B6773]
- Scrophulariaceae ゴ マ ノ ハ グ サ 科
- Veronicastrum sibiricum* Pennell  
var. *japonicum* Hara  
ク ガ イ ソ ウ 3-IX [B6774]
- Melampyrum laxum* Miq.  
ミ ヤ マ マ コ ナ 4-IX [B6775]
- Plantaginaceae オ オ バ コ 科
- Plantago asiatica* L.  
オ オ バ コ
- Rubiaceae ア カ ネ 科
- Mitchella undulata* Sieb. et Zucc.  
ツ ル ア リ ド ウ シ 4-IX [B6776]
- Galium trifidum* L.  
ホ ソ バ ノ ヨ ツ バ ム グ ラ 17-VIII [B6777]
- Galium trifloriforme* Komar.  
ク ル マ ム グ ラ 26-V [B6778]
- Caprifoliaceae ス イ カ ズ ラ 科
- Sambucus racemosa* L.  
ssp. *Sieboldiana* Hara  
ニ ワ ト コ 26-V [B6779]
- Viburnum Wrightii* Miq.  
ミ ヤ マ ガ マ ズ ミ 26-V [B6780]
- V. tomentosum* Thunb.  
ヤ ブ デ マ リ 27-V [B6781]  
4-IX [B6782]
- V. furcatum* Blume  
オ オ カ メ ノ キ 4-IX [B6783]
- Weigela hortensis* (Sieb. et Zucc.) Koch.  
タ ニ ウ ツ ギ 4-IX [B6784]
- Valerianaceae オ ミ ナ エ シ 科
- Patrinia villosa* Juss.  
オ ト コ ヘ シ 29-VII [B6785]
- Companulaceae キ キ ヨ ウ 科
- Campanula punctata* Lom.  
var. *hondoensis* Ohwi  
ヤ マ ホ タ ル ブ ク ロ 29-VII [B6786]
- Codonsis lanceolata* Benth. et Hook. fil.  
ツ ル ニ ン ジ ン 4-IX [B6787]
- Compositae キ ク 科
- Eupatorium japonicum* Thunb.  
ヒ ヨ ド リ バ ナ 4-IX [B6788]
- E. sachalinense* Makino  
ヨ ツ バ ヒ ヨ ド リ バ ナ
- Solidago Virga-auvea* L.  
var. *asiatica* Nakai  
ア キ ノ キ リ ン ソ ウ 4-IX [B6789]
- Aster Glehni* Franch. et Sav.  
ゴ マ ナ 17-VII [B6790]
- A. Yomena* Makino  
ヨ メ ナ 17-VII [B6791]
- Carpesium glossophyllum* Maxim.  
サ ジ ガ ン ク ビ ウ 29-VII [B6792]
- Bidens frondosa* L.  
セ イ タ カ ウ コ ギ
- Artemisia vulgaris* L.  
var. *indica* Maxim.  
ヨ モ ギ
- Rudbeckia laciniata* L.  
オ オ ハ ン ゴ ン ソ ウ 17-VIII [B6793]
- Petasites japonicus* Miq.  
フ キ
- Senecio palmatus* Pall.  
ハ ン ゴ ン ソ ウ
- Cirsium Kagamontanum* Nakai  
カ ガ ノ ア ザ ミ 4-IX [B6794]
- C. matsumurae* Nakai  
var. *dubium* Kitam.  
ホ ッ コ ク ア ザ ミ ※
- C. microspicatum* Nakai  
ア ズ マ ヤ マ ア ザ ミ 20-IX [B6795]
- C. japonicum* DC.  
ノ ア ザ ミ
- Synurus pungens* Kitam.  
オ ヤ マ ボ ク チ 4-IX [B6796]
- Gerbera Anandria* Sch. Bip.  
セ ン ボ ン ヤ リ 26-V [B6797]
- Picris hieracioides* L.  
var. *japonica* Regel  
コ ウ ゴ リ ナ
- Ixeris dentata* Nakai  
ニ ガ ナ
- Lactuca laciniata* Makino  
ア キ ノ ノ ゲ シ 3-IX [B6798]
- Paraixeris denticulata* Nakai  
ヤ ク シ ソ ウ 4-IX [B6799]

## MONOCOTYLEDONEA 単子葉植物

Potamogetonaceae ヒルムシロ科

*Potamogeton Fryer* A.

フトヒルムシロ 24—VII [B6800]

29—VII [B6801]

Gramineae イネ科

*Glyceria leptolepis* Ohwi

ヒロハノドジョウツナギ 3—IX [B6802]

*Melica nutans* L.

コメガヤ 26—V [B6803]

*Phragmites communis* Trinius

ヨシ

*Colmagrostis Epigeios* Roth

ヤマアワ 17—VII [B6804]

*Phalaris arundinacea* L.

クサヨシ 3—IX [B6805]

*Setaria pycnocomma* Henr.

オオエノコロ 17—VII [B6806]

*S. lutescens* F. T. Hubbard

キンエノコロ 17—VII [B6807]

*Oplismenus undulatifolius* Roem. et Schult.

チヂミザサ 20—IX [B6808]

*Miscanthus sinensis* Anderss.

ススキ 4—IX [B6809]

*M. tinctorius* Hack.

カリヤス 4—IX [B6810]

Bambusoideae タケ亜科

*Sasa kurilensis* Makino et Shibata

チシマザサ

Cyperaceae カヤツリグサ科

*Cyperus orthostachys* Fr. et Sav.

ウシクグ 20—IX [B6811]

*Kyringa brevifolia* Rottb.ssp. *leilepis* T. Kayama

ヒメクグ 20—IX [B6812]

*Scirpus juncooides* Roxb.ssp. *Hotarui* T. Koyama

ホタルイ 17—VIII [B6813]

*Scirpus fuirenooides* Maxim.

コマツカサスキ 4—IX [B6814]

*S. Wichurii* Böckl.f. *concolor* T. Koyama

アブラガヤ 4—IX [B6815]

*Eleocharis Wichurii* Böckeler

シカクイ 29—VII [B6816]

*Phynchospora chinensis* Nees et Meyenvar. *Fauriae* T. Koyama

オオイスノハナヒゲ 17—VII [B6817]

*Carex pruinosa* Boottssp. *Maximowiczii* Miq.

ゴウソ 29—VII [B6818]

*C. insanae* Koidzumi

ヒロパスゲ 26—V [B6819]

*C. otaruensis* Franchet

オタルスゲ 29—VII [B6820]

*C. kiotensis* Franch. et Sav.

テキリスゲ 29—VII [B6821]

*C. shimizuensis* Franchet

アズマナルコ 29—VII [B6822]

*C. amplitolia* Boottssp. *dispalata* T. Koyama

カサスゲ [B6853]

*C. olivacea* Boottssp. *conferiflora* T. Koyama

ミヤマシラスゲ 20—IX [B6823]

*C. pisiformis* Boottssp. *stenostachys* T. Koyama

ニシノホンモンジスゲ 26—V [B6824]

*C. rhyuchophisa* C. A. Meyer

オオカサスゲ 29—IX [B6825]

26—V [B6326]

Araceae サトイモ科

*Acorus Calamus* L.var. *asiaticus* Pers.

シヨウブ

*Symplocarpus foetidus* Nutt.var. *latissimus* Hara

ザゼンソウ 11—V [B6827]

*Lysichiton comtschatcense* Schottvar. *japonicum* Makino

ミズバシヨウ 11—V [B6828]

11—V [B6829]

*Arisaema japonicum* Blumevar. *atropurpureum* Kitamura

コウライテンナンショウ 26—V [B6830]

Eriocaulaceae ホシクサ科

*Eriocaulon Miquelianum* Koern

イスノヒゲ 4—IX [B6831]

Commelinaceae ツユクサ科

*Commelina communis* L.

ツユクサ



Juncaceae	イグサ科		オオバノトンボソウ 29-VII	[B6848]
<i>Juncus tenuis</i> Willd			<i>Epipactis Thunbergii</i> A. Gray	
クサイ 29-VII	[B6832]		カキラソ 29-VII	[B6849]
<i>J. effusus</i> L.			<i>Gastrodia elata</i> Blume	
var. <i>decipiens</i> Buch.			オニノヤガラ 29-VII	[B6850]
イ 26-V	[B6833]		<i>Spiranthes sinensis</i> Ames	
<i>J. Leschenaultii</i> Gay			ネジバナ 29-VII	[B6851]
コウガイゼキショウ 29-VII	[B6834]		<i>Goodyera Maximowicziana</i> Makino	
<i>Luzula capitata</i> Miq.			アケボノシュスラン 4-IX	[B6852]
スズメノヤリ 26-V	[B6835]			
<i>L. plumosa</i> E. Meyer				
ヌカボシソウ 26-V	[B6836]			
Liliaceae	ユリ科			
<i>Heloniopsis japonica</i> Maxim.				
ショウジョウバカマ				
<i>Lilium Maximowiczii</i> Rogel				
コオニユリ 17-VIII	[B6837]			
29-IX	[B6838]			
<i>L. Makinoi</i> Koidz				
ササユリ				
<i>Cardiocrinum Glehni</i> Makino				
オオウパユリ				
<i>Erythronium japonicum</i> Decne.				
カタクリ 26-V	[B6839]			
26-V	[B6840]			
<i>Smilacina japonica</i> A. Gray				
ユキザサ 26-V	[B6841]			
<i>Polygonatum falcatum</i> A. Gray				
ナルコユリ 4-IX	[B6842]			
<i>P. lasianthum</i> Maxm.				
ミヤマナルコユリ 29-VII	[B6843]			
<i>Disporum smilacinum</i> A. Gray				
チゴユリ 26-V	[B6844]			
<i>D. sessile</i> Don				
ホウチャクソウ				
<i>Paris tetraphylla</i> A. Gray				
ツクバネソウ 26-V	[B6845]			
<i>Smilax Oldham</i> Miq.				
シオデ 4-IX	[B6846]			
Dioscoreaceae	ヤマノイモ科			
<i>Dioscorea japonica</i> Thunb.				
ヤマノイモ				
<i>D. nipponica</i> Makino				
ウチワドコロ 26-V	[B6847]			
Orchidaceae	ラン科			
<i>Platanthera minor</i> Reichb. fil.				

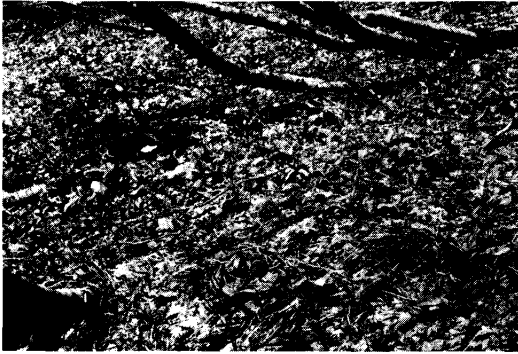


写真1 大窪沼キャンプ場カタクリ群落 (5月)



写真2 スミレサイシンとともによく見られるアオイスミレ (5月)



写真3 大窪沼北から南を望む (5月)



写真4 遠方はオオカサスゲ。ヨシは芽出し前 (5月)



写真5 オオカサスゲと水路に沿って生育するミズバショウ



写真6 コブシの見られる大窪沼上流



写真7 ミズバショウ群落



写真8 ミズバショウ  
流水沿いのミズバショウは大きい。



写真9 モウセンゴケの生育する沼中央の湿地(5月)



写真10 モウセンゴケ



写真11 ヒメシダ 沼全体に多い(8月)

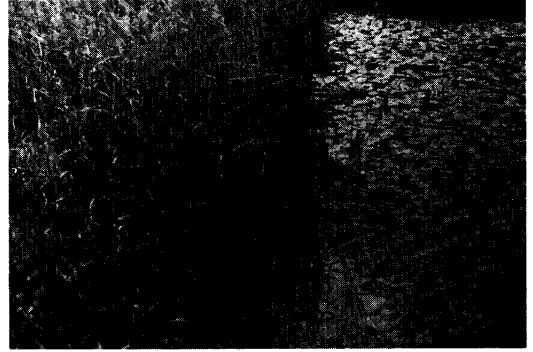


写真12 オオカサスゲとフトヒルムシロの境界(9月)



写真13 フトヒルムシロの花(9月)



写真14 冠水しない湿地に生育する  
オオイヌノハナヒゲ(9月)



写真15 沼の東、820m付近のブナ林(9月)



写真16 ブナ林 林床下の植物種類は非常に少ない。